



TOYOTA BOSHOKU

東証プライム 証券コード 3116

2023年度（2024年3月期）

第1四半期 決算説明会

開催日：2023年7月28日

目次

1. 2023年度第1四半期 決算状況
2. 2023年度 通期業績予想
3. 参考情報

目次

1. 2023年度第1四半期 決算状況

2. 2023年度 通期業績予想

3. 参考情報

- ◆本日は、お忙しい中、
当社の2023年度 第1四半期 決算説明会にご出席いただきまして、ありがとうございます。
- ◆はじめに、2023年度 第1四半期の決算状況、
続いて、通期の業績予想をご説明いたします。
- ◆それでは、2023年度 第1四半期の決算状況について
ご説明いたします。

1-1) 2023年度第1四半期 決算状況 連結決算概要

(億円)

	22年度 第1四半期実績		23年度 第1四半期実績		増減	
	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率
売上収益	3,503	100.0%	4,754	100.0%	1,251	35.7%
営業利益	34	1.0%	221	4.7%	187	551.0%
税引前利益	75	2.2%	253	5.3%	178	236.1%
当期利益※	△13	△0.4%	125	2.6%	138	-

※親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり四半期利益		△7円38銭	66円93銭	-
為替レート	USドル	130円	137円	+ 8円
	1-円	138円	149円	+ 11円

売上収益

日本をはじめグローバルでの増産などにより増収

営業利益

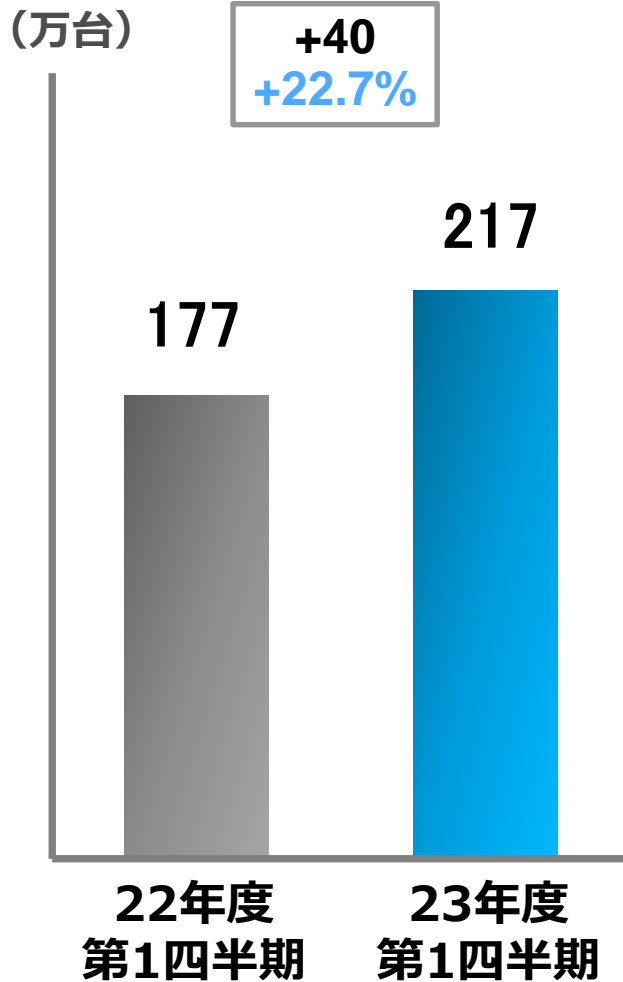
諸経費の増加はあるものの、
増産効果や車種構成の変化などにより増益

スクリプト

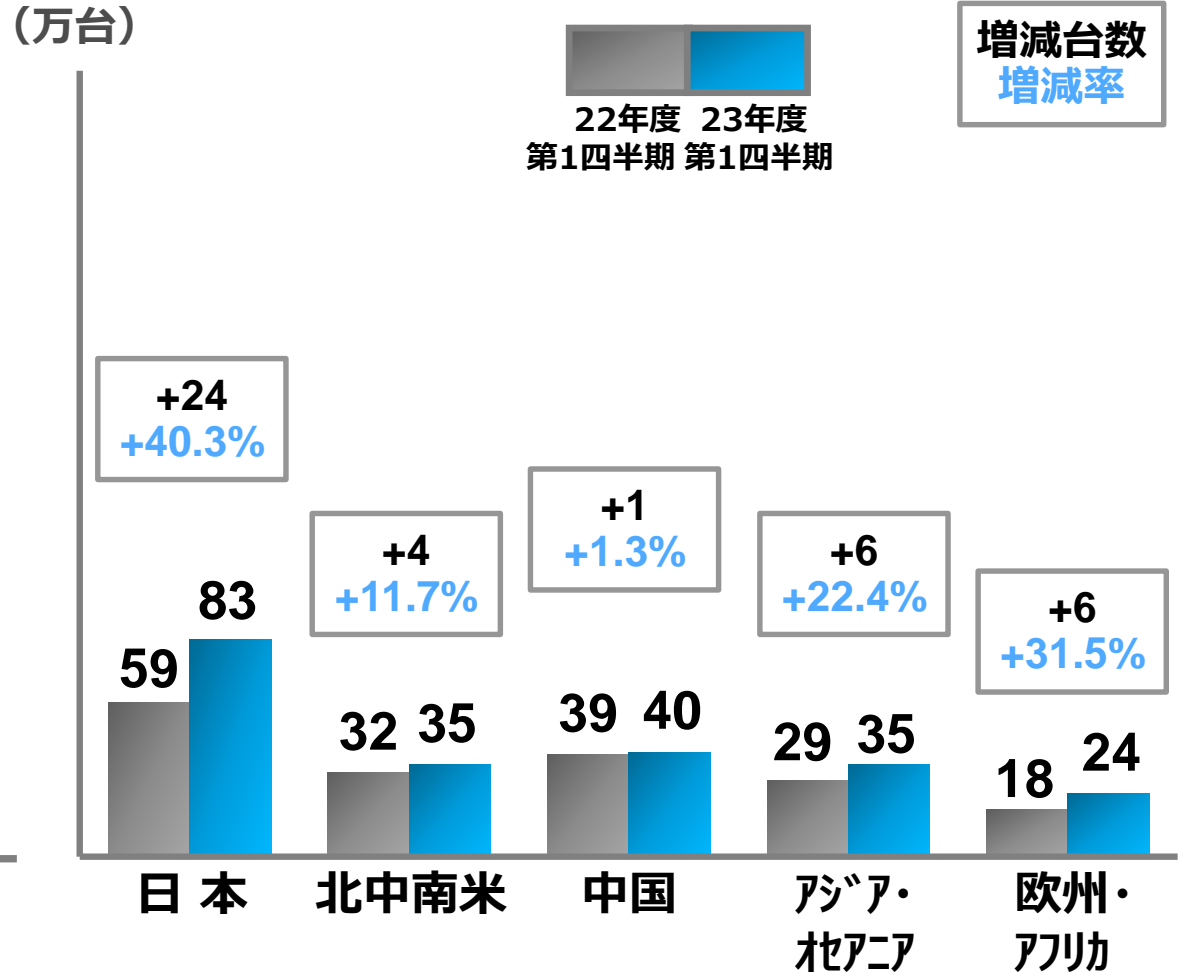
- ◆ 売上収益は、前期比1,251億円増加の4,754億円。
- ◆ 営業利益は、前期比187億円増益の221億円となりました。
- ◆ 税引前利益は、前期比178億円増益の253億円。
- ◆ 親会社の所有者に帰属する当期利益は、
前期比138億円増益の125億円となりました。
- ◆ 為替レートは、1ドル137円、1ユーロ149円でございます。
なお、前年同期からの為替影響につきましては、
売上収益でプラス25億円、営業利益でプラス9億円
増加する方向に効いております。

1-2) 2023年度第1四半期 決算状況 地域別シート生産台数

連結全体



セグメント別



スクリプト

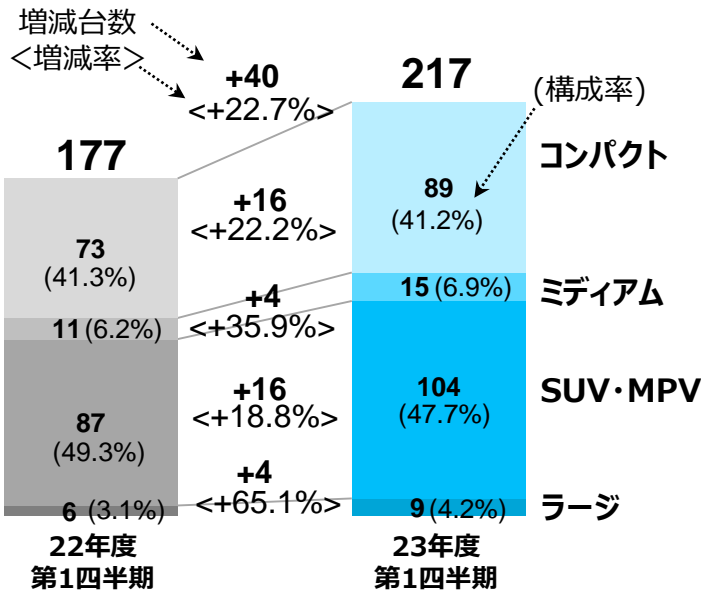
- ◆ 続きまして、私どもの主力製品であるシートの生産台数ですが、連結全体では、前期比40万台増加の217万台となりました。
- ◆ 地域別は、ご覧の通りとなっておりますが、詳細は、地域別のページにてご説明いたします。

1-3) 2023年度 第1四半期 決算状況 連結 売上収益・営業利益

諸経費の増加はあるものの、増産効果や車種構成の変化などにより増益

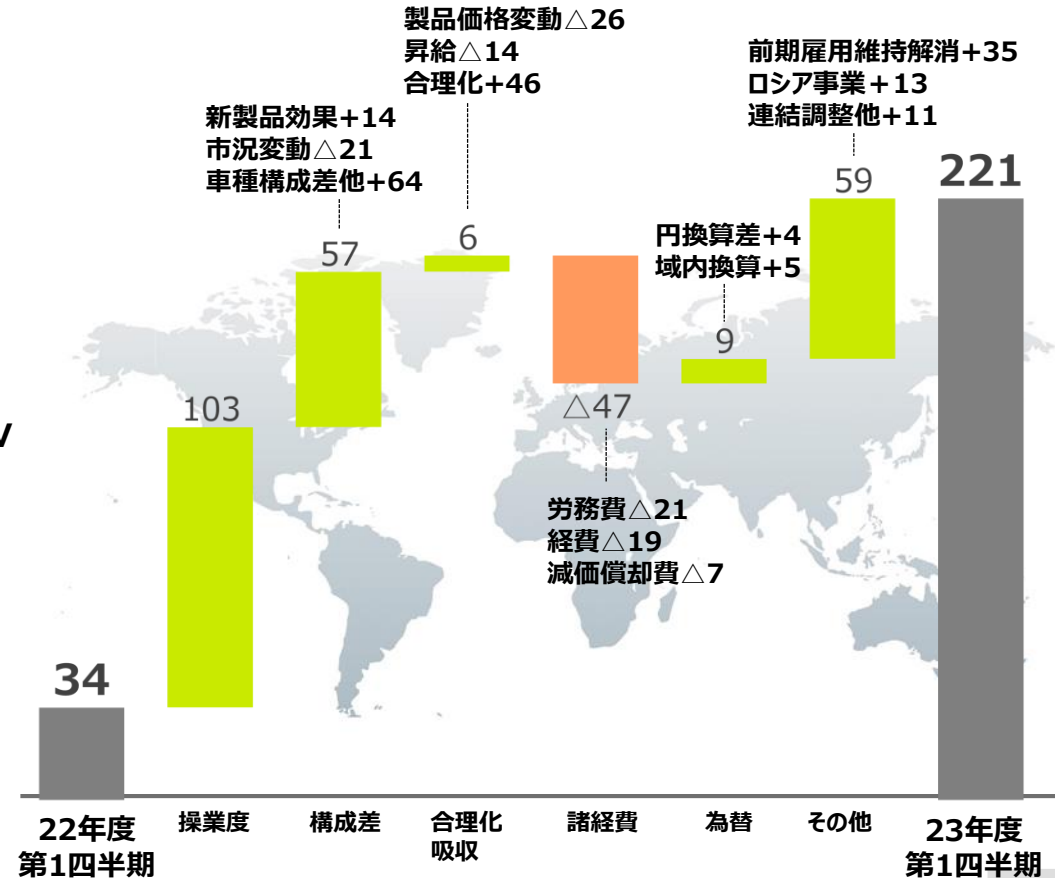
台数・車種構成の変化

(万台)



営業利益の増減解析 (前期比)

(億円)



当期の経営成績

(億円)

	22年度1Q	23年度1Q	増減
売上収益	3,503	4,754	1,251
営業利益	34	221	187
営業利益率	1.0%	4.7%	-

スクリプト

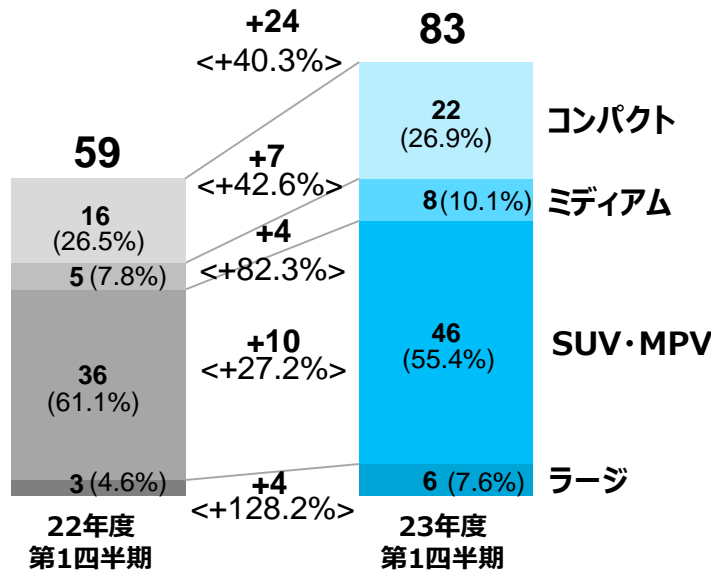
- ◆次に、連結の業績についてご説明いたします。
- ◆台数ですが、前期比40万台増加の217万台となりました。
- ◆売上収益は、前期比1,251億円増加の4,754億円。
- ◆営業利益は、
諸経費の増加はありますが、日本をはじめとしたグローバルでの
増産効果や車種構成の変化などにより
187億円増益の221億円となりました。

1-3) 2023年度 第1四半期 決算状況 日本 売上収益・営業利益

諸経費の増加はあるものの、増産効果や車種構成の変化などにより増益

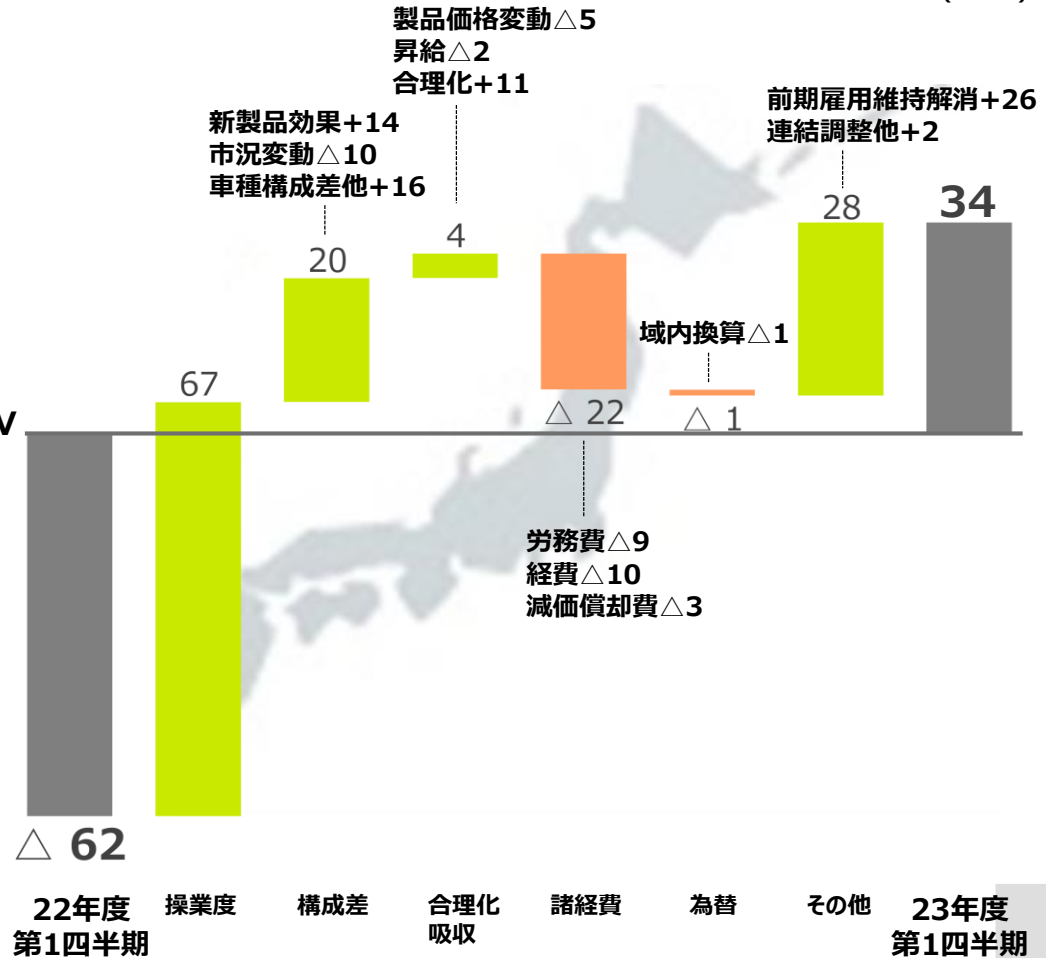
台数・車種構成の変化

(万台)



営業利益の増減解析 (前期比)

(億円)



当期の経営成績

(億円)

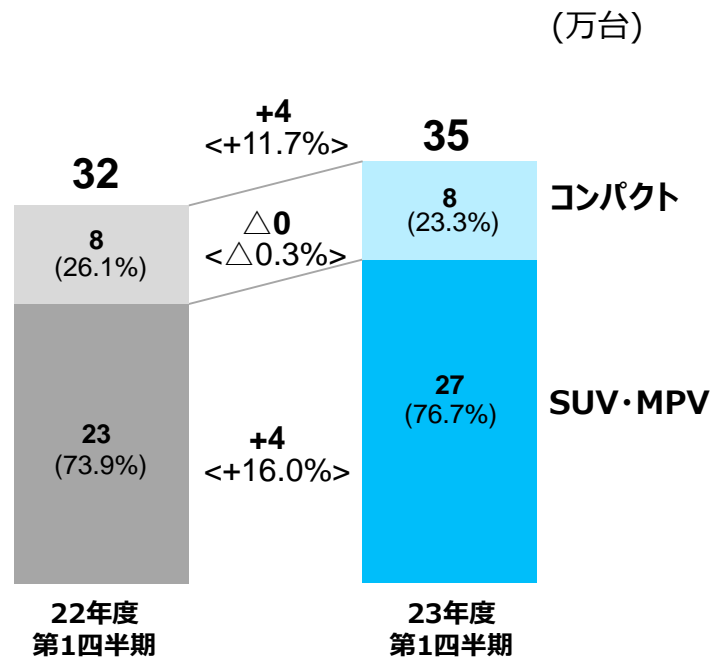
	22年度1Q	23年度1Q	増減
売上収益	1,505	2,290	785
営業利益	△ 62	34	97
営業利益率	△4.2%	1.5%	-

- ◆次に、日本ですが前期比で、
- ◆台数は、部品供給問題が徐々に解消されるにつれて生産が安定したことにより24万台増加の83万台となりました。
- ◆売上収益は785億円増加の2,290億円。
- ◆営業利益は、諸経費の増加はありますが、増産効果やSUV車種を中心とした車種構成の変化などにより97億円増益の34億円となりました。

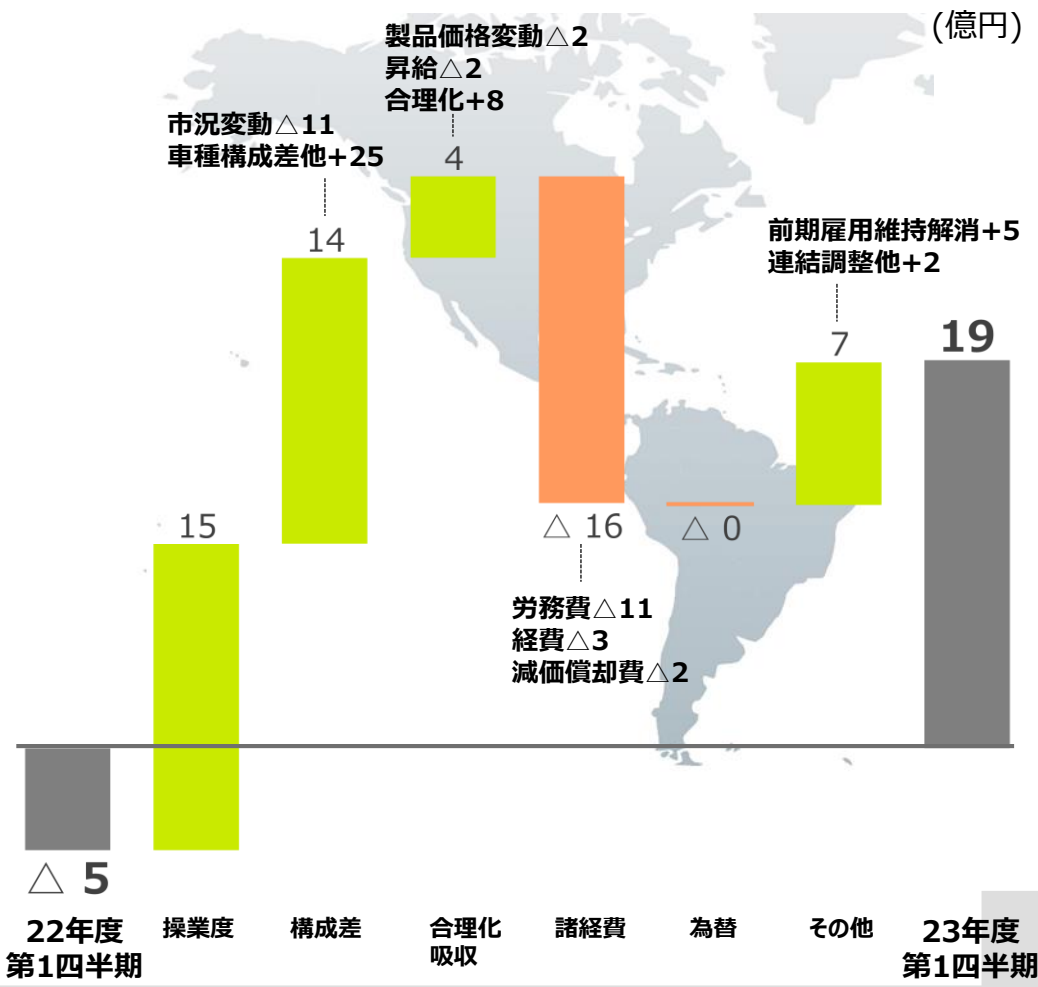
1-3) 2023年度 第1四半期 決算状況 北中南米 売上収益・営業利益

新車種立ち上げに伴う諸経費の増加はあるものの、増産効果や車種構成の変化などにより増益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)



当期の経営成績

(億円)

	22年度1Q	23年度1Q	増減
売上収益	896	1,149	253
営業利益	△5	19	24
営業利益率	△0.6%	1.7%	-

スクリプト

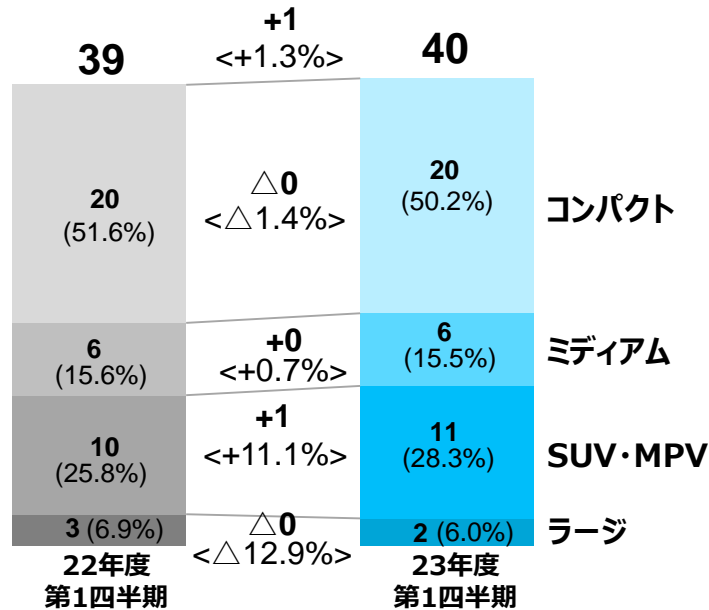
- ◆次に、北中南米ですが前期比で、
- ◆台数は4万台増加の35万台となりました。
- ◆売上収益は253億円増加の1,149億円。
- ◆営業利益は、
新車種立ち上がりに伴う諸経費の増加はありますが、
増産効果や車種構成の変化などにより
24億円増益の19億円となりました。

1-3) 2023年度 第1四半期 決算状況 中国 売上収益・営業利益

諸経費の増加はあるものの、前期の新車投入による車種構成の変化などにより増益

台数・車種構成の変化

(万台)



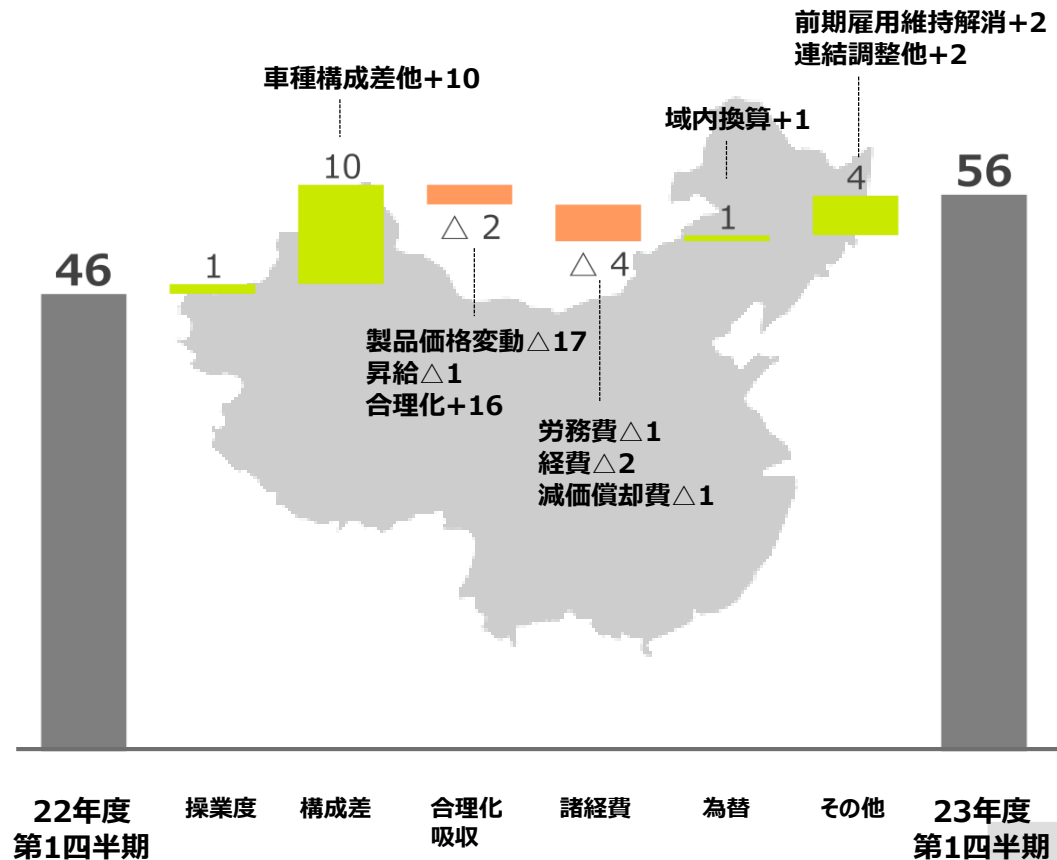
当期の経営成績

(億円)

	22年度1Q	23年度1Q	増減
売上収益	595	628	33
営業利益	46	56	9
営業利益率	7.8%	9.0%	-

営業利益の増減解析 (前期比)

(億円)



スクリプト

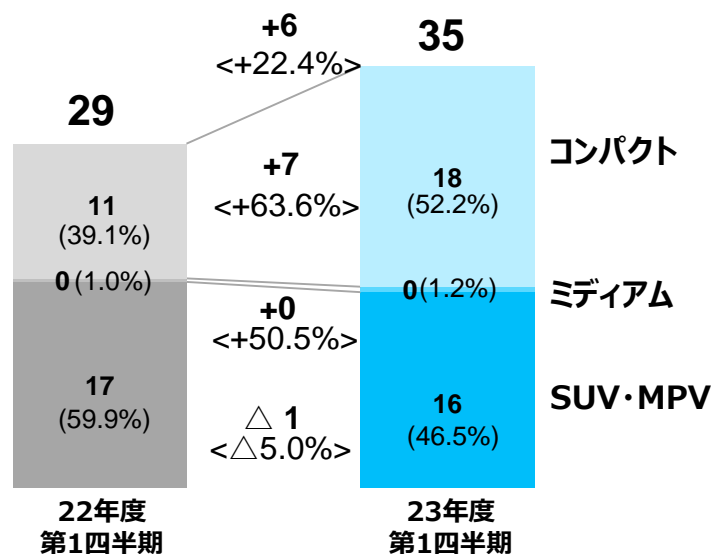
- ◆次に、中国ですが前期比で、
- ◆台数は、ほぼ同じ水準の40万台となりました。
- ◆売上収益は33億円増加の628億円。
- ◆営業利益は、
諸経費の増加はありますが、
前期の新車投入による車種構成の変化などにより、
9億円増益の56億円となりました。

1-3) 2023年度 第1四半期 決算状況 アジア・ホアニア 売上収益・営業利益

インドネシア・インド拡販等による増産効果や合理化などにより増益

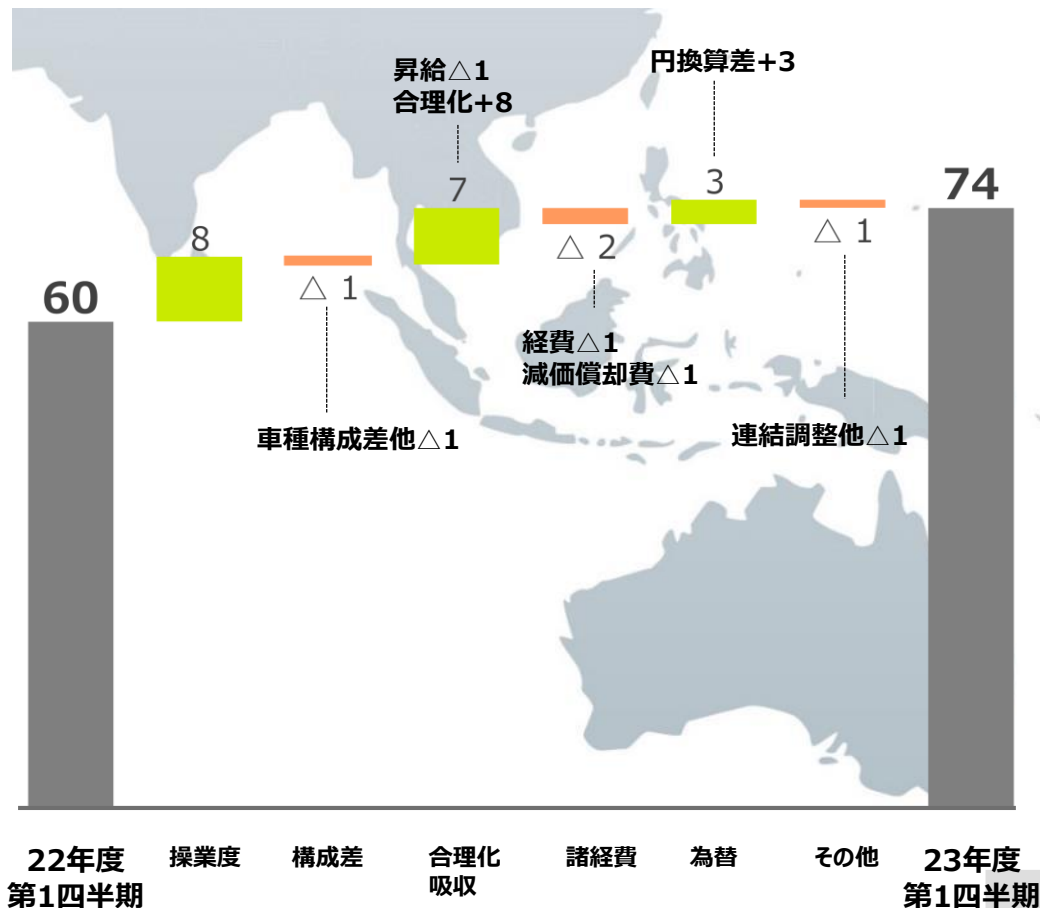
台数・車種構成の変化

(万台)



営業利益の増減解析 (前期比)

(億円)



当期の経営成績

(億円)

	22年度1Q	23年度1Q	増減
売上収益	525	624	98
営業利益	60	74	13
営業利益率	11.6%	11.9%	-

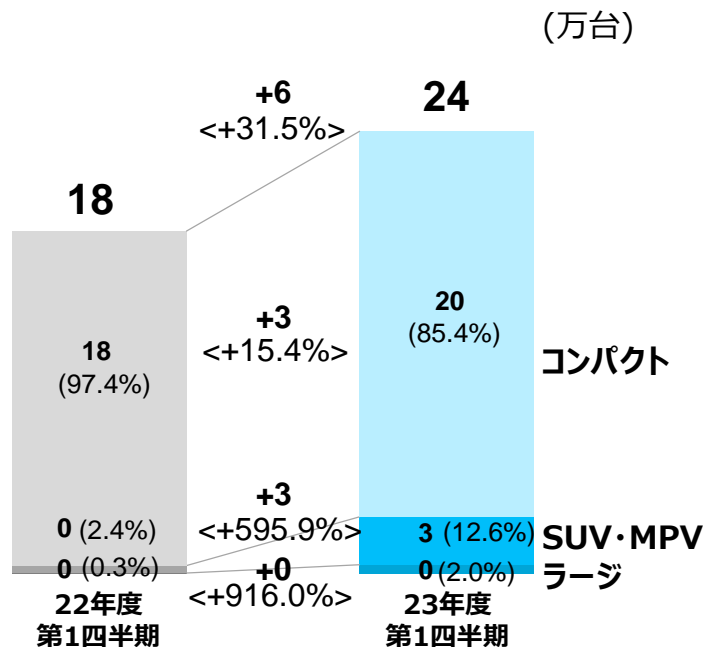
スクリプト

- ◆次に、アジア・オセアニアですが前期比で、
- ◆台数は6万台増加の35万台となりました。
- ◆売上収益は98億円増加の624億円。
- ◆営業利益は、
インドネシア・インドでの拡販等による増産効果や合理化などにより
13億円増益の74億円となりました。

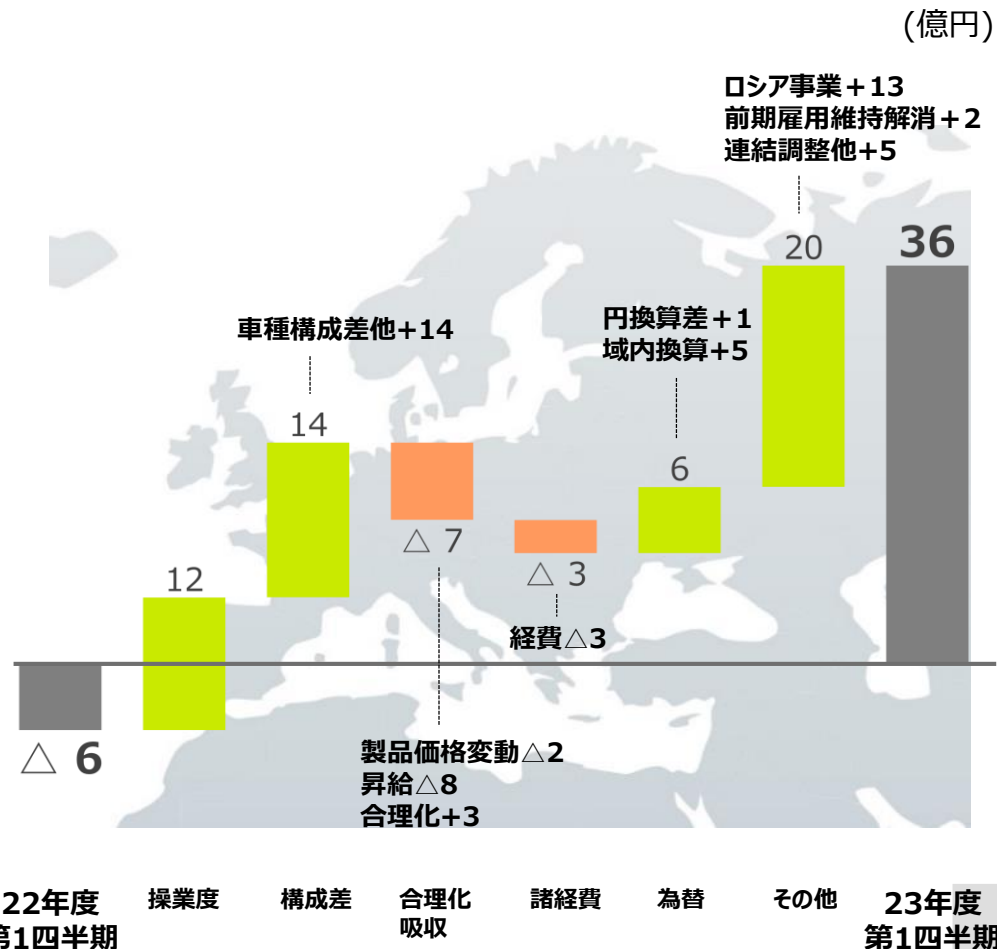
1-3) 2023年度 第1四半期 決算状況 欧州・アフリカ 売上収益・営業利益

前期、南アフリカでの稼働停止からの挽回による増産効果に加え、車種構成の変化やロシア事業影響などにより増益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)



当期の経営成績

(億円)

	22年度1Q	23年度1Q	増減
売上収益	216	335	118
営業利益	△6	36	42
営業利益率	△2.9%	10.9%	-

スクリプト

- ◆次に、欧州・アフリカですが前期比で、
- ◆台数は6万台増加の24万台となりました。
- ◆売上収益は118億円増加の335億円。
- ◆営業利益は、前期の南アフリカにおける稼働停止からの挽回による増産効果に加え、車種構成の変化やロシア事業影響などにより42億円増益の36億円となりました。

目次

1. 2023年度第1四半期 決算状況

2. 2023年度 通期業績予想

3. 参考情報

◆続いて、2023年度の業績予想についてご説明いたします。

2-1) 2023年度 通期業績予想 連結決算概要

(億円)

	22年度 通期実績		23年度 通期予想		増減		23年度通期予想 (当初公表)	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上収益	16,040	100.0%	18,000	100.0%	1,959	12.2%	16,800	100.0%
営業利益	476	3.0%	690	3.8%	213	44.7%	530	3.2%
税引前利益	522	3.3%	660	3.7%	137	26.2%	500	3.0%
当期利益※1	※2 146	0.9%	340	1.9%	193	131.6%	220	1.3%

※1 親会社の所有者に帰属する当期利益 ※2 繰延税金資産取崩の影響△101含む

1株当たり当期利益		78円57銭	181円96銭		117円75銭
為替レート	USドル	135円	130円	△ 5円	125円
	1-0	141円	140円	△ 1円	135円

売上収益

日本での増産やアジアでの拡販などにより増収となる見込み

営業利益

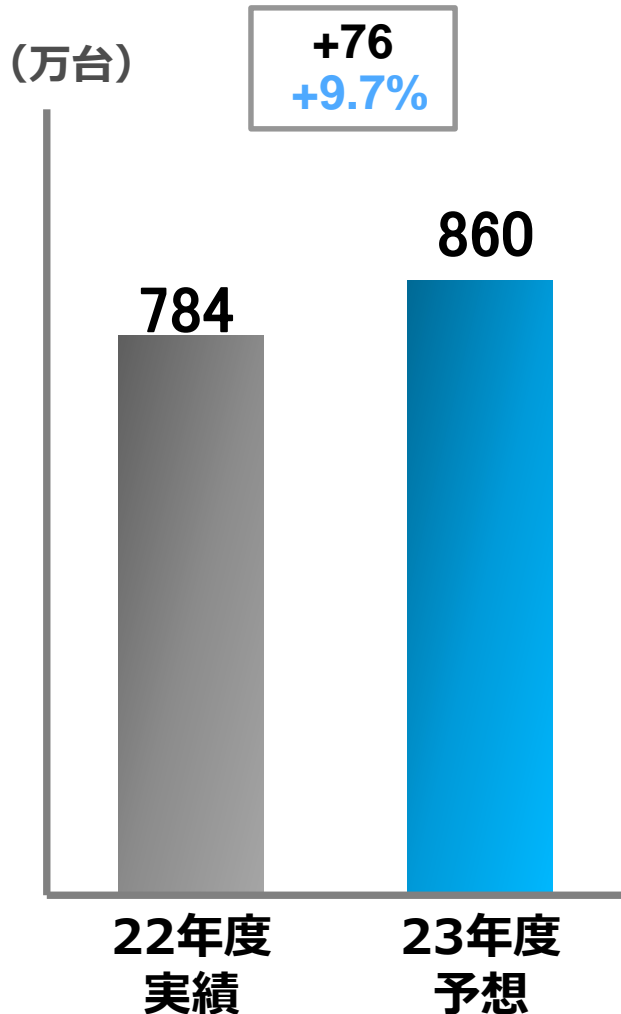
将来に向けた先行投資を含む諸経費の増加はあるものの、増産効果や新製品効果に加え、車種構成の変化などにより増益の見込み

スクリプト

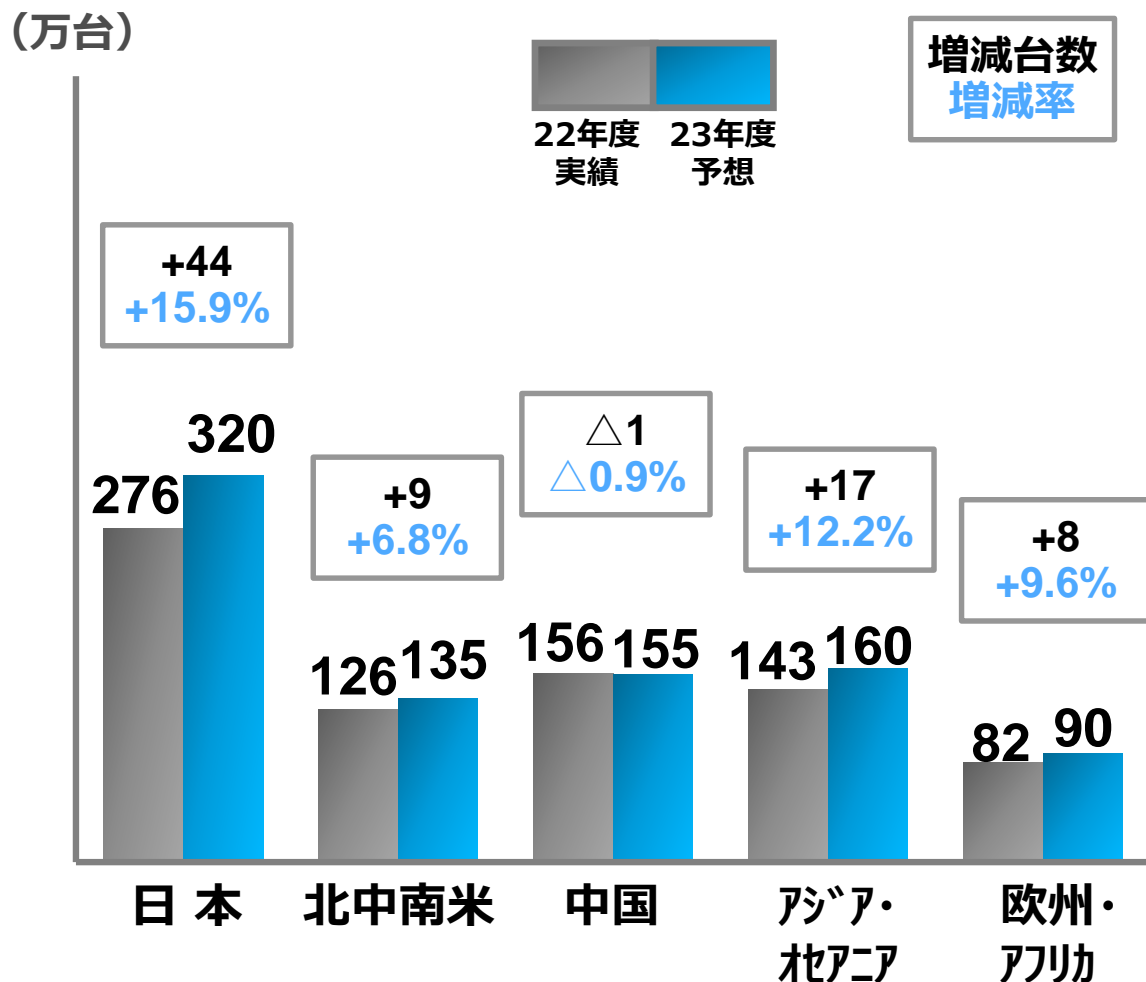
- ◆売上収益は、前期比1,959億円増加の1兆8,000億円と予想しております。
- ◆営業利益は、前期比213億円増益の690億円。
- ◆税引前利益は、前期比137億円増益の660億円。
- ◆親会社の所有者に帰属する当期利益は、前期比193億円増益の340億円をそれぞれ予想しております。
- ◆為替レートは、1ドル130円、1ユーロ140円を前提としております。

2-2) 2023年度 通期業績予想 地域別シート生産台数

連結全体



セグメント別



- ◆次に、シート生産台数ですが、
連結全体では、前期比76万台増加の860万台と
予想しております。

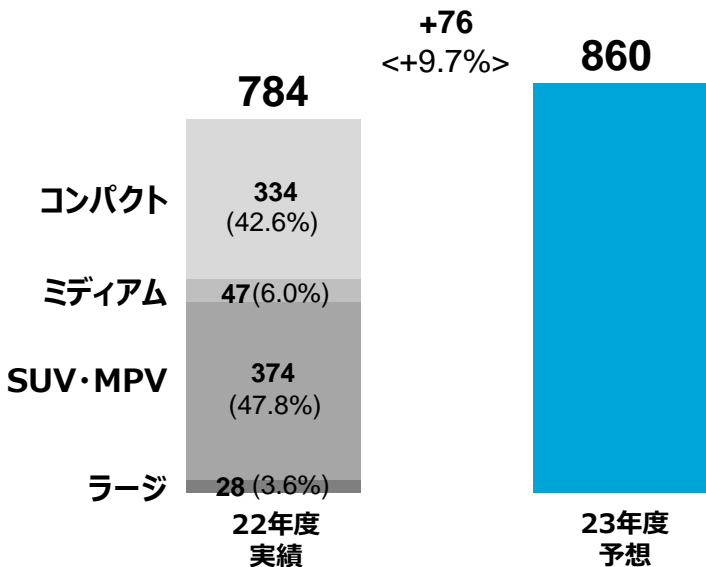
- ◆地域別は、ご覧の通りとなっておりますが、
詳細は、地域別のページにてご説明いたします。

2-3) 2023年度 通期業績予想 連結 売上収益・営業利益

将来に向けた先行投資を含む諸経費の増加はあるものの、増産効果や車種構成の変化などにより増益の見込み

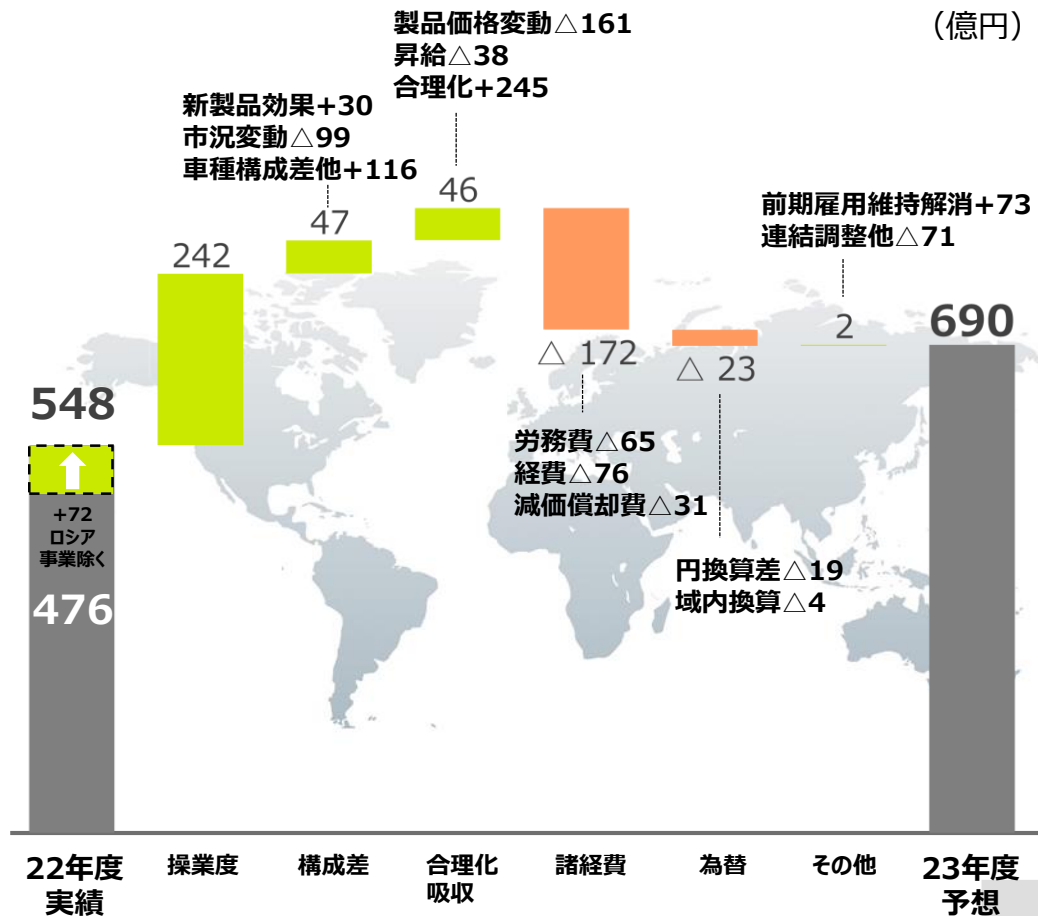
台数・車種構成の変化

(万台)



営業利益の増減解析 (前期比)

(億円)



当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	16,040	18,000	1,959
営業利益	476	690	213
営業利益率	3.0%	3.8%	-

スクリプト

◆次に、連結の売上収益・営業利益についてご説明いたします。

◆台数は前期比76万台増加の860万台となる見通しです。

◆売上収益は、前期比1,959億円増加の1兆8,000億円。

◆営業利益は、
将来に向けた先行投資を含む諸経費の増加はありますが、
増産効果や車種構成の変化などにより
前期比213億円増益の690億円に上方修正いたしました。

2-3) 2023年度 通期業績予想 前回公表時との比較

営業利益 増減分析

(億円)

	前回公表	今回公表	計	増減	
				社内努力	環境変化
22年度実績	ロシア 事業除く 548	548	-	-	-
操業度	138	242	+104		+104
構成差	△1	47	+48	+8	+40
合理化吸収	23	46	+23	+23	
諸経費	△179	△172	+7	+7	
為替	△32	△23	+9		+9
その他	33	2	△31		△31
23年度予想	530	690	+160	+38	+122

スクリプト

- ◆次に、前回公表時との比較についてご説明いたします。
- ◆部品供給問題の解消に伴う上期の増産効果や車種構成の変化に加え、更なる合理化や諸経費の効率化などの社内努力により、前回見通しから上方修正いたしました。

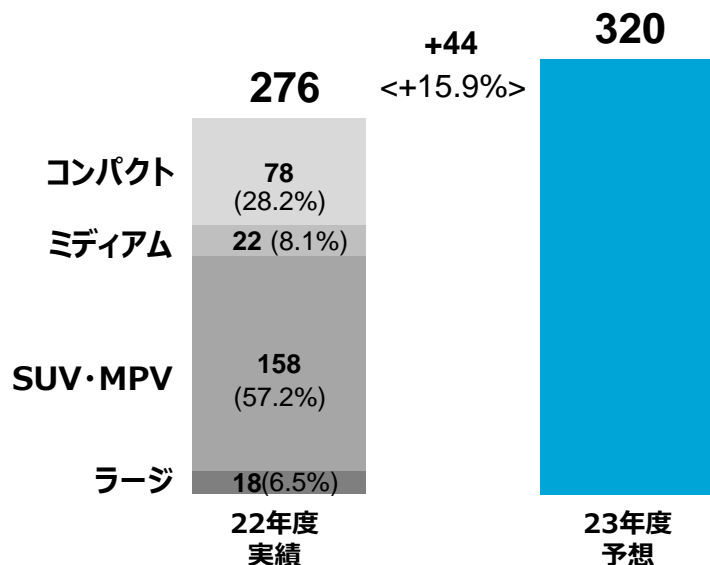
2-4) 2023年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

日本

諸経費の増加や前年度移転価格税制調整金の影響はあるものの、増産効果や車種構成の変化などにより増益の見込み

台数・車種構成の変化

(万台)



当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	7,329	9,000	1,670
営業利益	(△54) 116	130	(184) 13
営業利益率	1.6%	1.4%	-

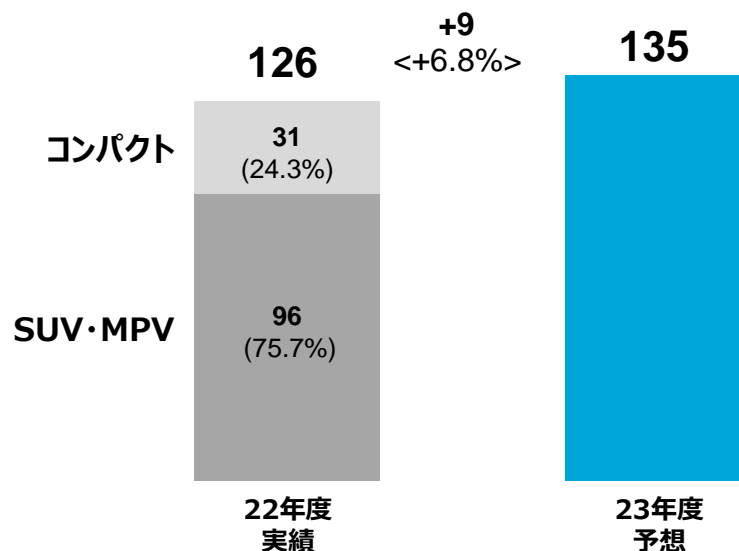
()内
APA除き

北中南米

市況高騰影響などの減益はあるものの、新車投入等による増産効果や新製品効果などにより増益の見込み

台数・車種構成の変化

(万台)



当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	3,887	4,100	212
営業利益	△11	10	21
営業利益率	△0.3%	0.2%	-

スクリプト

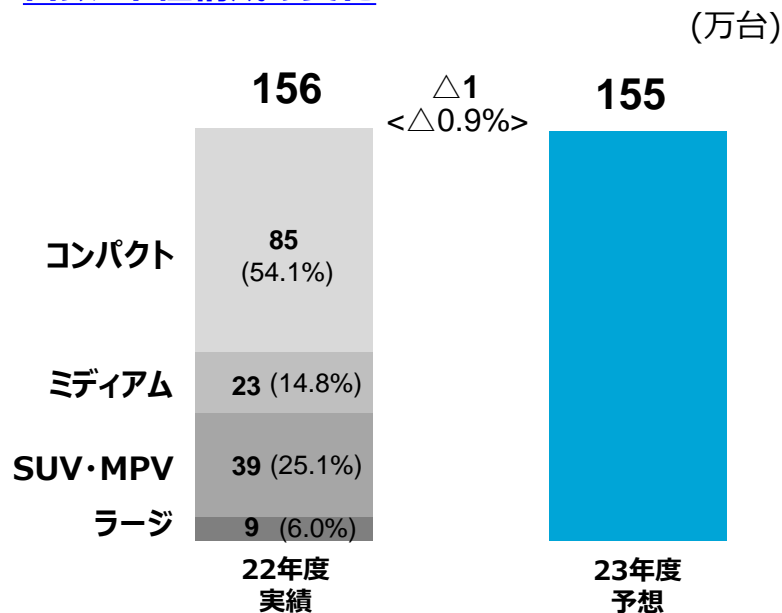
- ◆次に、地域別の業績予想をご説明いたします。
- ◆まず日本ですが前期比で、
台数は44万台増加の320万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、1,670億円増加の9,000億円。
- ◆営業利益は、前年度 移転価格税制調整金の影響を除きますと、
諸経費の増加はありますが、増産効果や車種構成の変化などにより
184億円増益の130億円となる見込みです。
- ◆次に、北中南米ですが前期比で、
台数は9万台増加の135万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、212億円増加の4,100億円。
- ◆営業利益は、市況高騰影響などの減益はありますが、新車投入等による
増産効果や新製品効果などにより21億円増益の10億円となる見込みです。

2-4) 2023年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

中国

市場の変化に伴う台数の伸び悩みに加え、
生準費などによる諸経費の増加や
為替の影響などにより減益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

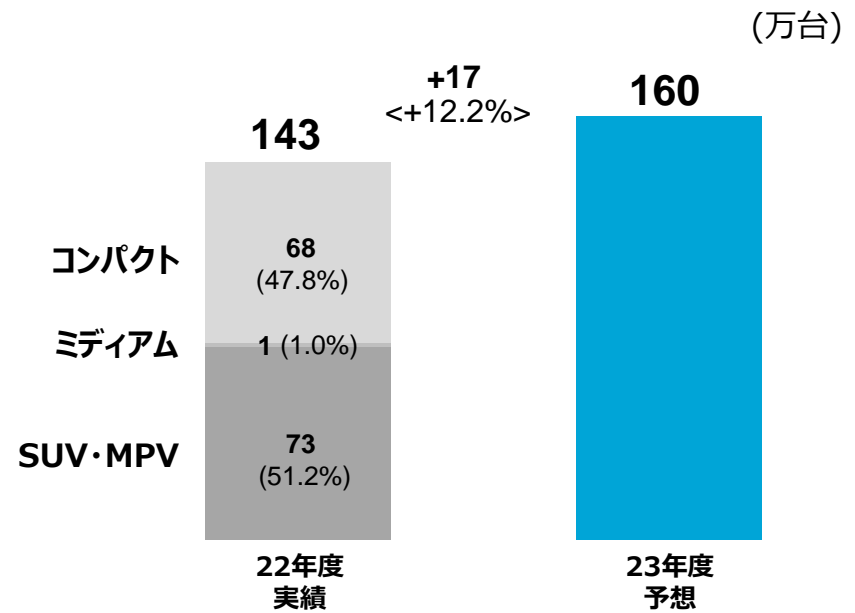
(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	2,446	2,200	△246
営業利益	212	170	△42
営業利益率	8.7%	7.7%	-

アジア・セアニア

インドネシア・インドでの拡販等による増産効果
に加え、前年度移転価格税制調整金の
影響などにより増益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	2,496	2,600	103
営業利益	(310) 140	310	(-) 169
営業利益率	5.6%	11.9%	-

()内
APA除き

スクリプト

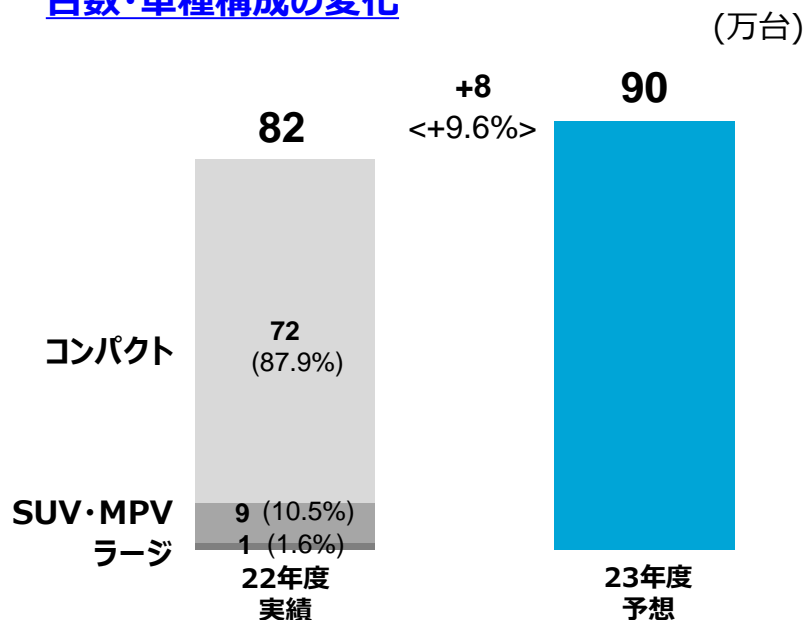
- ◆次に、中国ですが前期比で、
台数はほぼ前年度並みの155万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、246億円減少の2,200億円。
- ◆営業利益は、市場の変化に伴う台数の伸び悩みに加え、
生準費などによる諸経費の増加や為替の影響などにより
42億円減益の170億円となる見込みです。
- ◆次に、アジア・オセアニアですが前期比で、
台数は17万台増加の160万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、103億円増加の2,600億円。
- ◆営業利益は、前年度 移転価格税制調整金の影響を除きますと、
諸経費の増加などの減益はありますが、
インドネシア・インドでの拡販による増産効果などにより、
前年度並みの310億円となる見込みです。

2-4) 2023年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

欧州・アフリカ

市況高騰影響や諸経費の増加などの減益はあるものの、増産効果に加え前年度ロシア事業の影響により増益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	1,082	1,150	67
営業利益	(70)19	70	(-) 50
営業利益率	1.8%	6.1%	-

(-)内 ロシア事業除く

スクリプト

- ◆次に、欧州・アフリカですが前期比で、
台数は8万台増加の90万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、67億円増加の1,150億円。
- ◆営業利益は、前年度ロシア事業を除きますと、市況高騰影響や
諸経費の増加などによる減益はありますが、
増産効果や車種構成の変化などにより前年度並みの
70億円となる見込みです。

2-5) 2023年度 通期業績予想 地域別・上下別

売上収益

(億円)

	上期	下期	通期
日本	4,600	4,400	9,000
北中南米	2,200	1,900	4,100
中国	1,200	1,000	2,200
アジア・オセアニア	1,300	1,300	2,600
欧州・アフリカ	600	550	1,150
連結全体	9,400	8,600	18,000

営業利益

(億円)

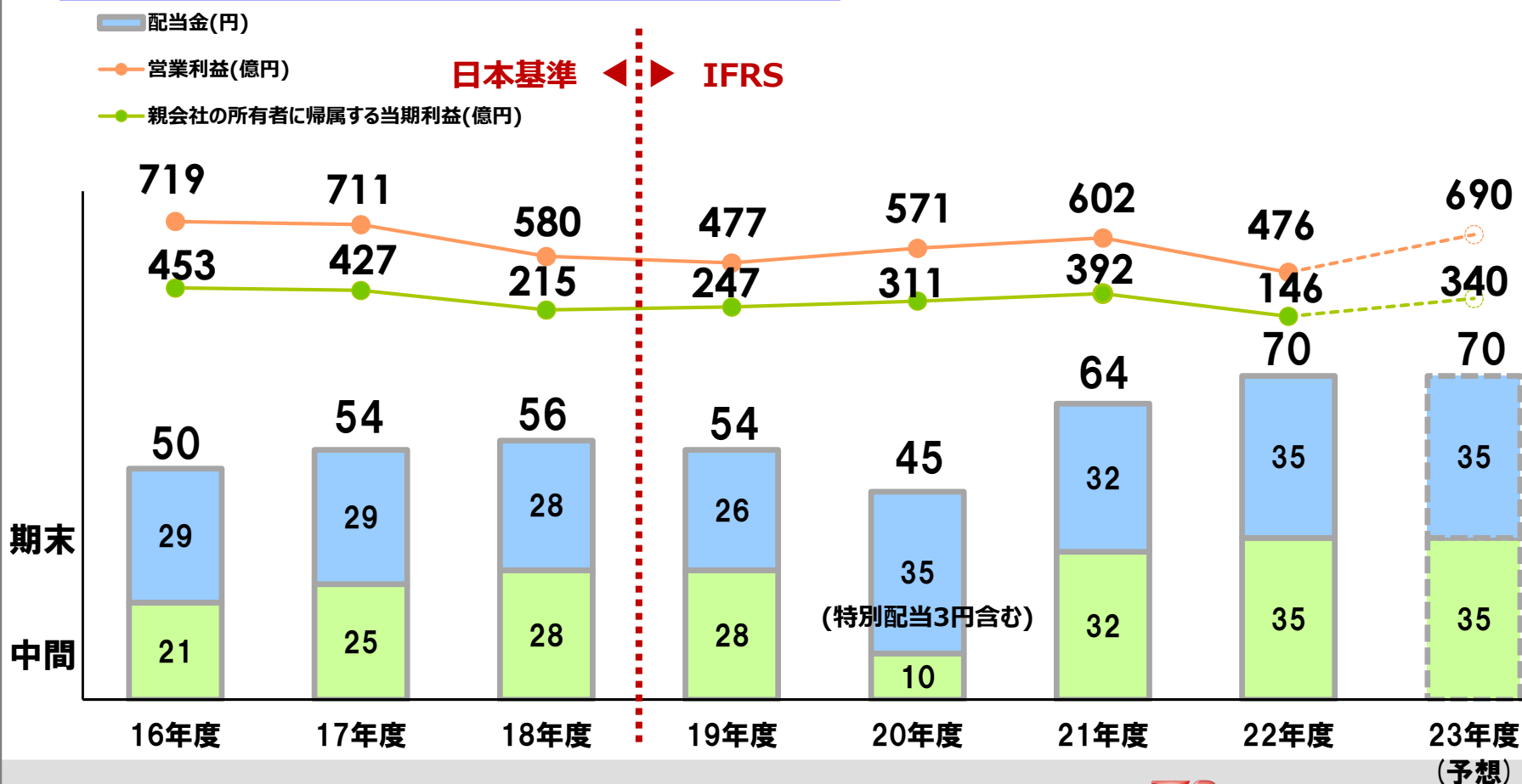
	上期		下期		通期	
日本	70	1.5%	60	1.4%	130	1.4%
北中南米	0	0.0%	10	0.5%	10	0.2%
中国	110	9.2%	60	6.0%	170	7.7%
アジア・オセアニア	150	11.5%	160	12.3%	310	11.9%
欧州・アフリカ	40	6.7%	30	5.5%	70	6.1%
連結全体	370	3.9%	320	3.7%	690	3.8%

- ◆なお、上期・下期の売上収益・営業利益につきましてはご覧いただいた通りです。

2-6) 2023年度 通期業績予想 株主還元

- 長期安定的な配当を継続し、中間35円/期末35円の年間70円を予定
- 今後の連結業績などを総合的に勘案し決定

配当金および営業利益、当期利益の推移



◆次に、配当金でございますが、23年度につきましては、株主の皆様への還元として、前回公表同様の年間70円とさせていただく予定です。

今後も長期安定的な配当継続を基本に、連結業績などを総合的に勘案し、決定してまいります。

【第1四半期実績】

増産効果を確実に積み上げたことに加え、**車種構成も回復傾向**にあり、**営業利益は前回公表を上回るペース**で進捗

【第2四半期以降の見通し】

引き続き増産基調が続くと予想する一方、依然として先行き不透明な状況を踏まえ、**下期の台数は前回公表を据置**

【通期予想】

新規OEM対応や競争力強化など**将来に向けた先行投資は計画通り実施**する一方で、更なる収益向上に向け**増産対応や全社を挙げた収益力向上活動を着実に実施**

スクリプト

- ◆最後に、当第1四半期決算を総括させていただきます。
- ◆当第1四半期におきましては、客先台数変動への柔軟な生産対応により増産効果を確実に積み上げたことに加え、車種構成も回復傾向にあるため、営業利益は前回公表を上回るペースで進捗いたしました。
- ◆第2四半期以降につきましては、引き続き増産を見込んでおりますが、依然して先行き不透明な状況にあり、下期の生産台数は前回公表を据え置いております。
- ◆今後も新規OEM対応や競争力強化など将来に向けた先行投資は計画通り実施する一方で、増産対応や全社を挙げて取り組んでいる収益力向上活動を着実に実施することで、更なる収益向上を目指してまいります。

スクリプト

- ◆以上をもちまして、2023年度第1四半期決算の決算説明を終了させていただきます。ありがとうございました。

目次

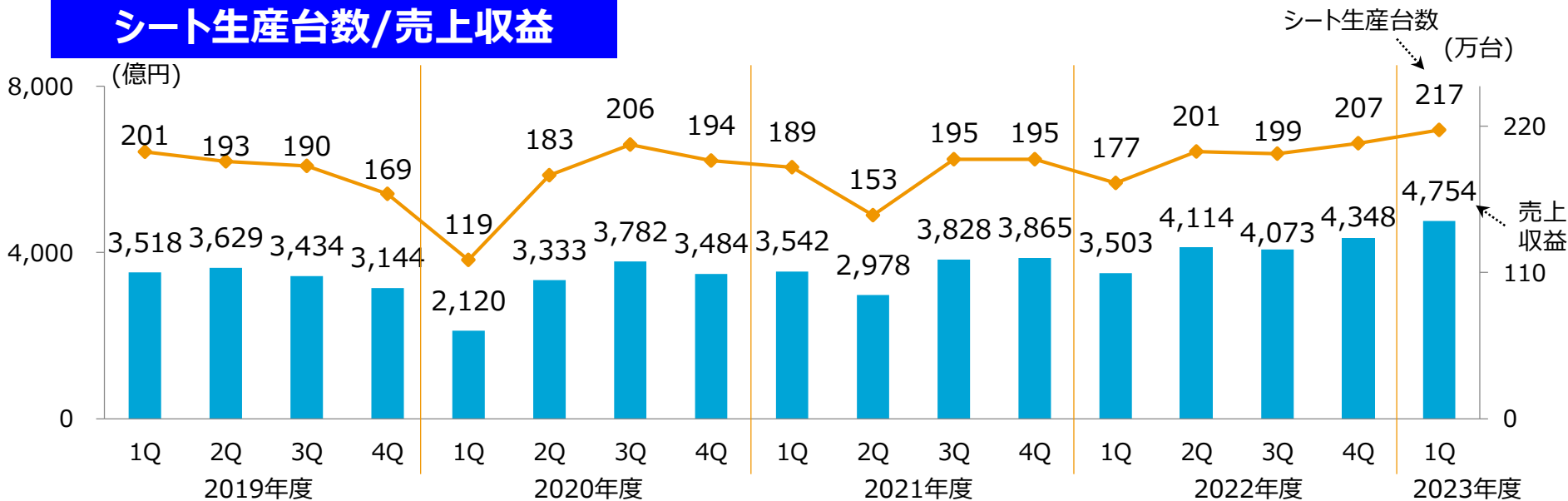
1. 2023年度第1四半期 決算状況

2. 2023年度 通期業績予想

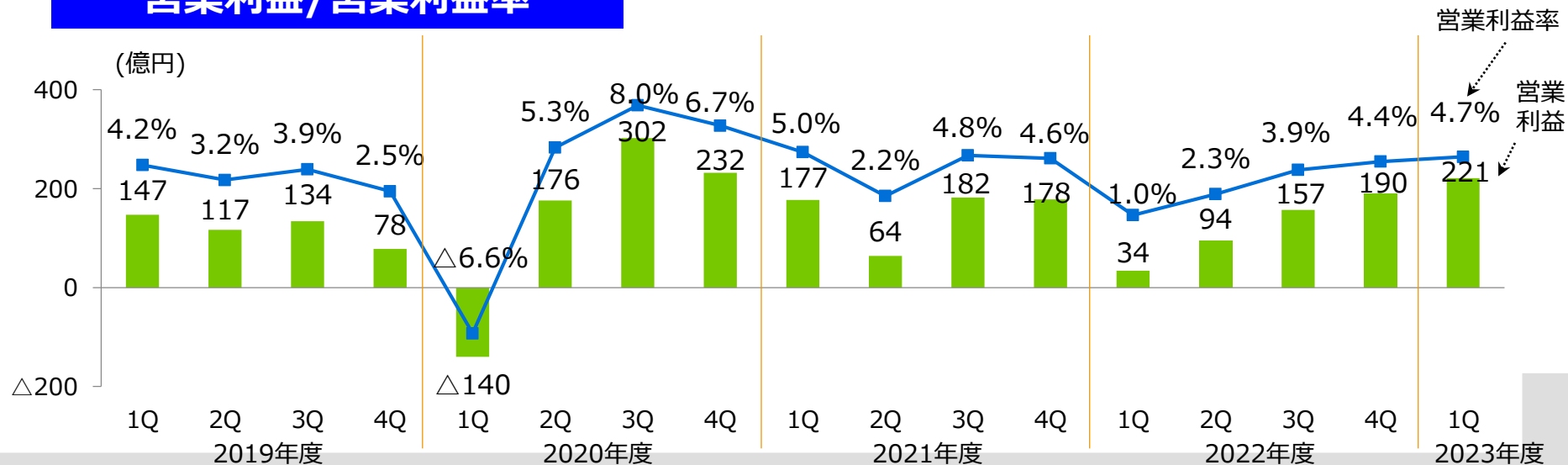
3. 参考情報

参考1) 四半期推移 連結 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

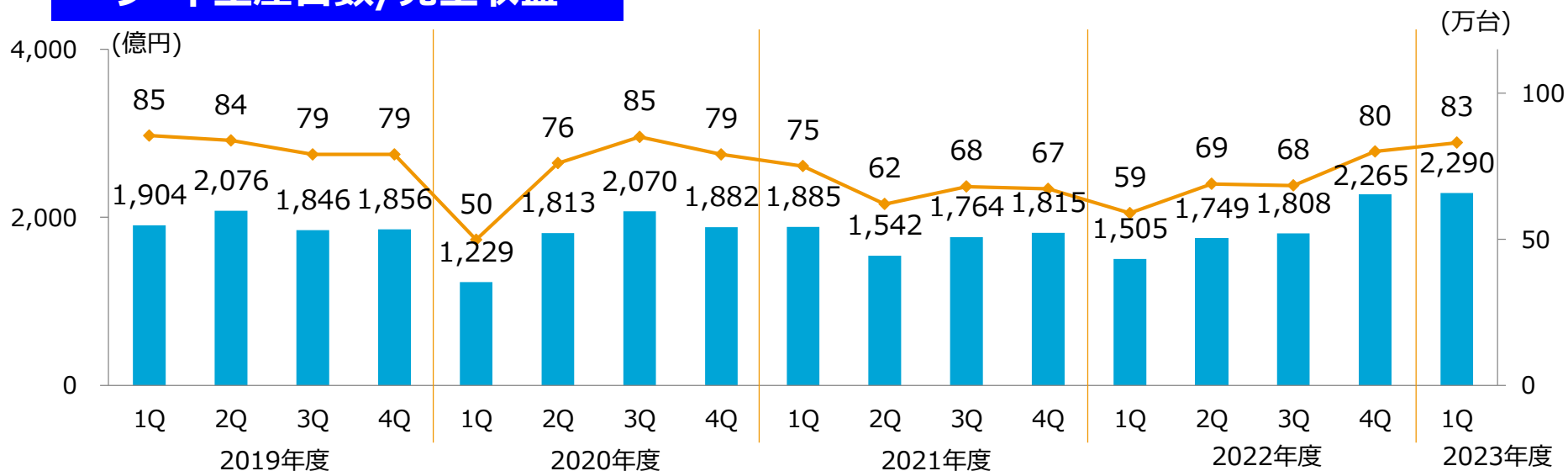


営業利益/営業利益率

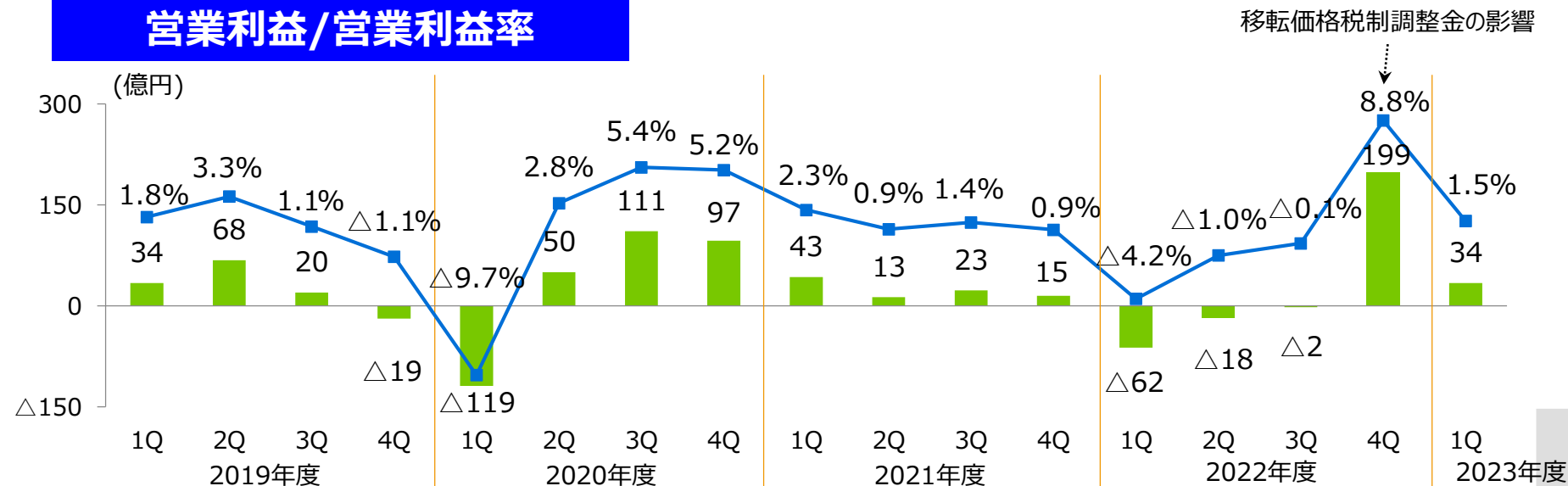


参考2) 四半期推移 日本 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

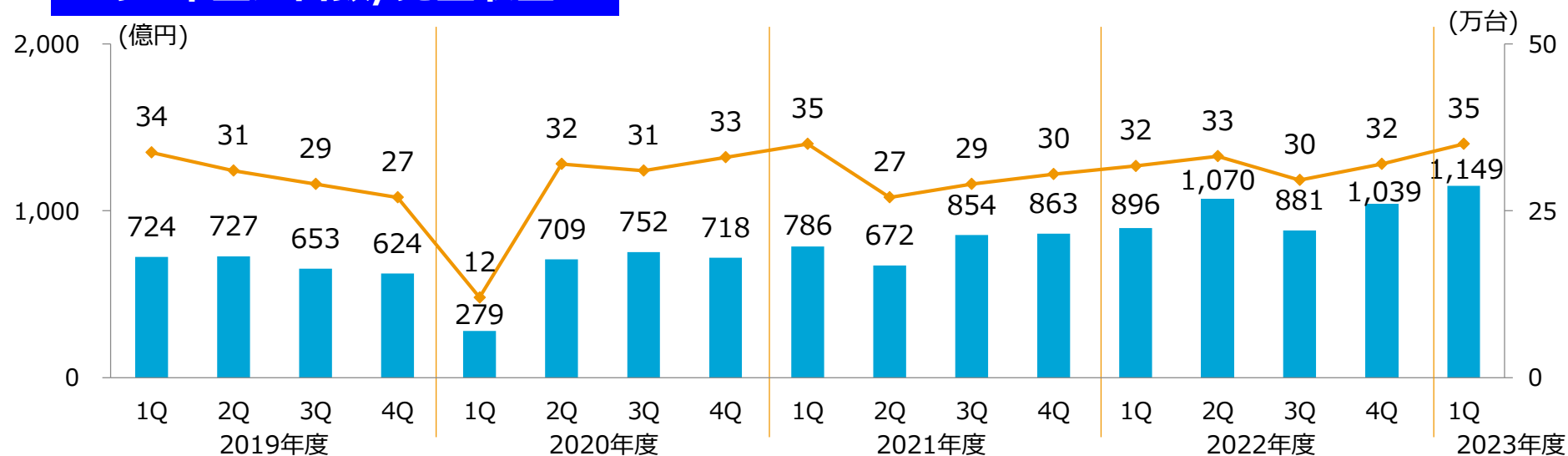


営業利益/営業利益率

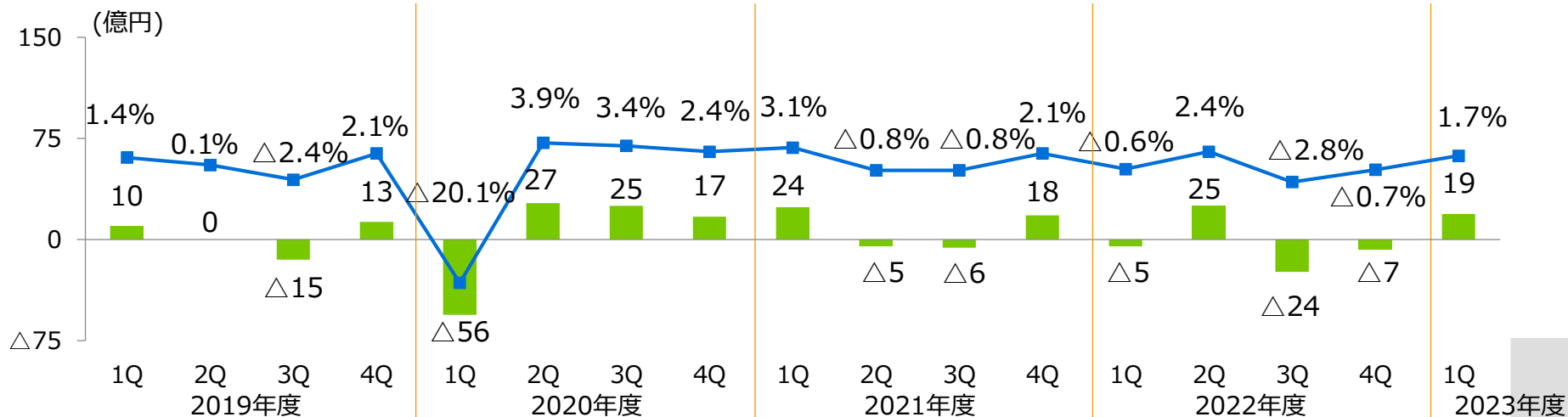


参考3) 四半期推移 北中南米 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

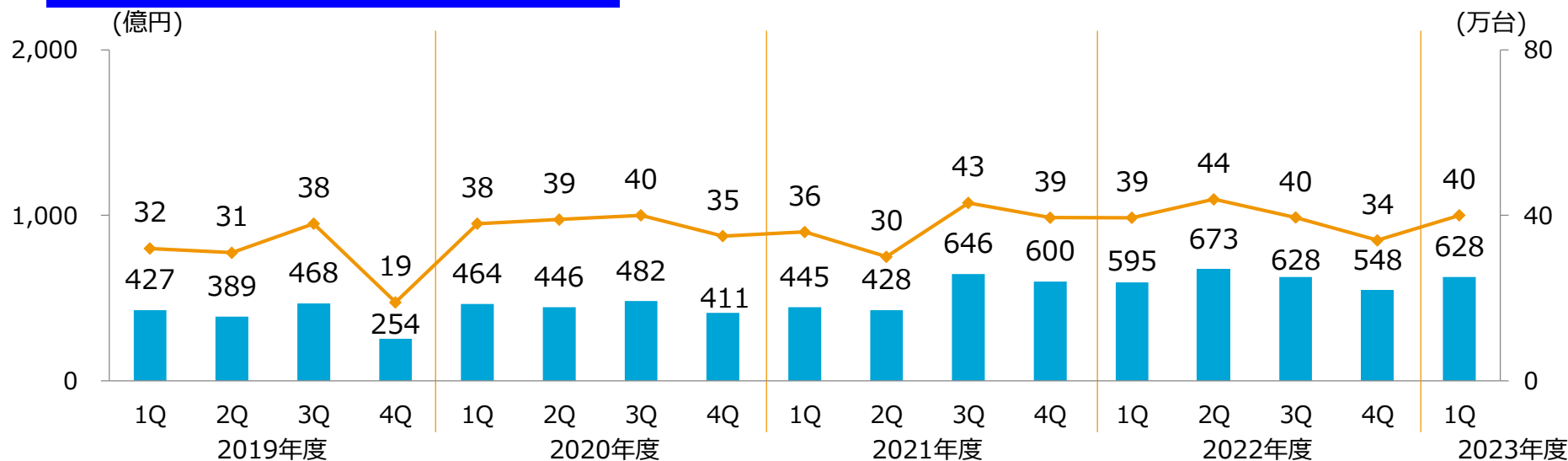


営業利益/営業利益率

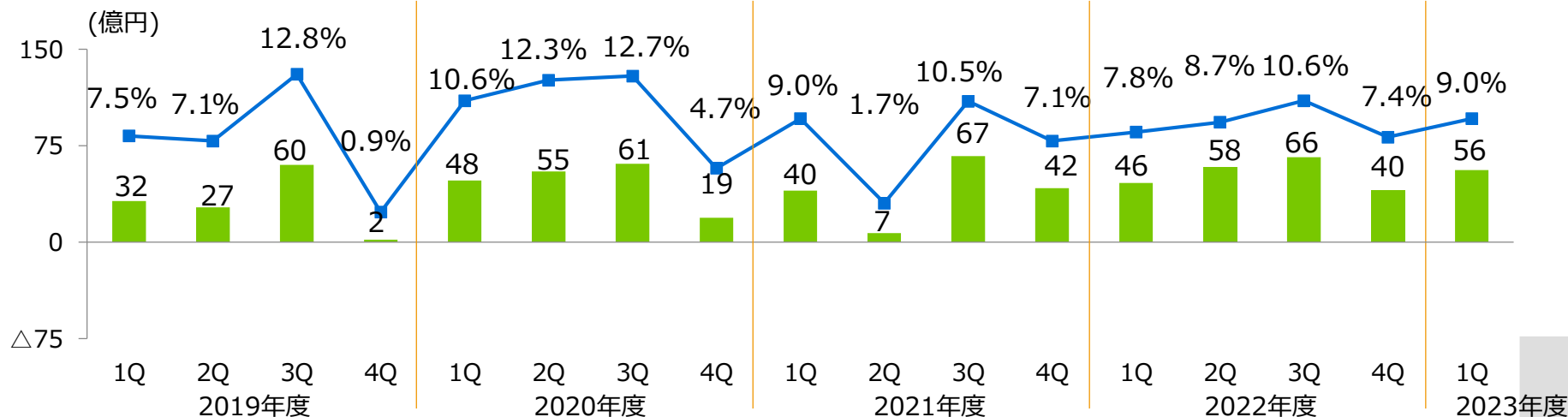


参考4) 四半期推移 中国 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

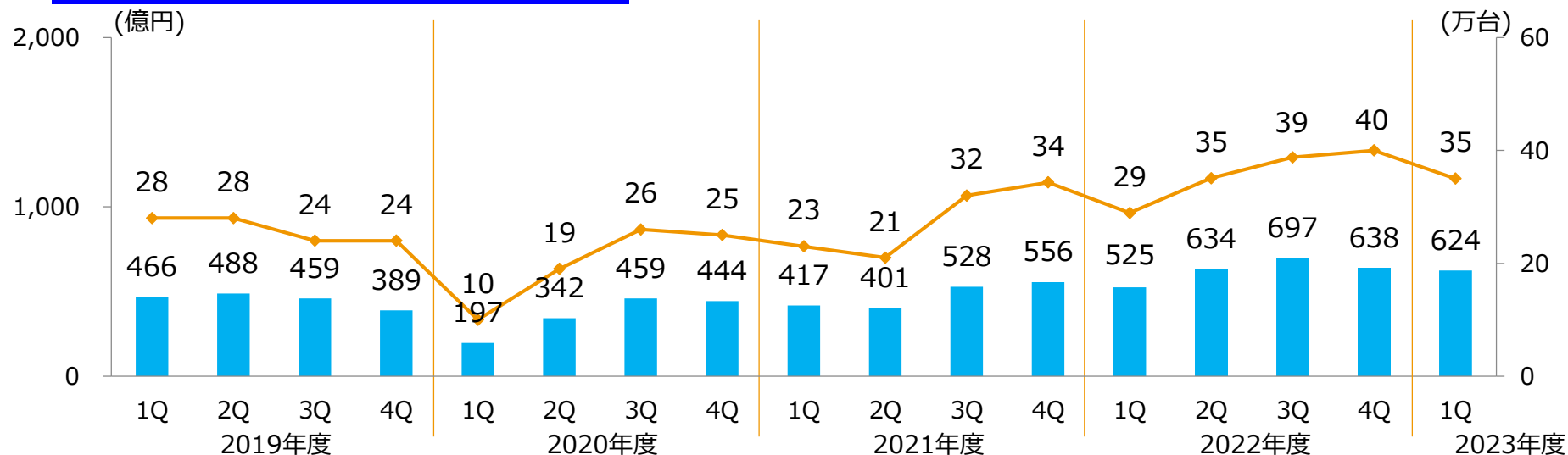


営業利益/営業利益率

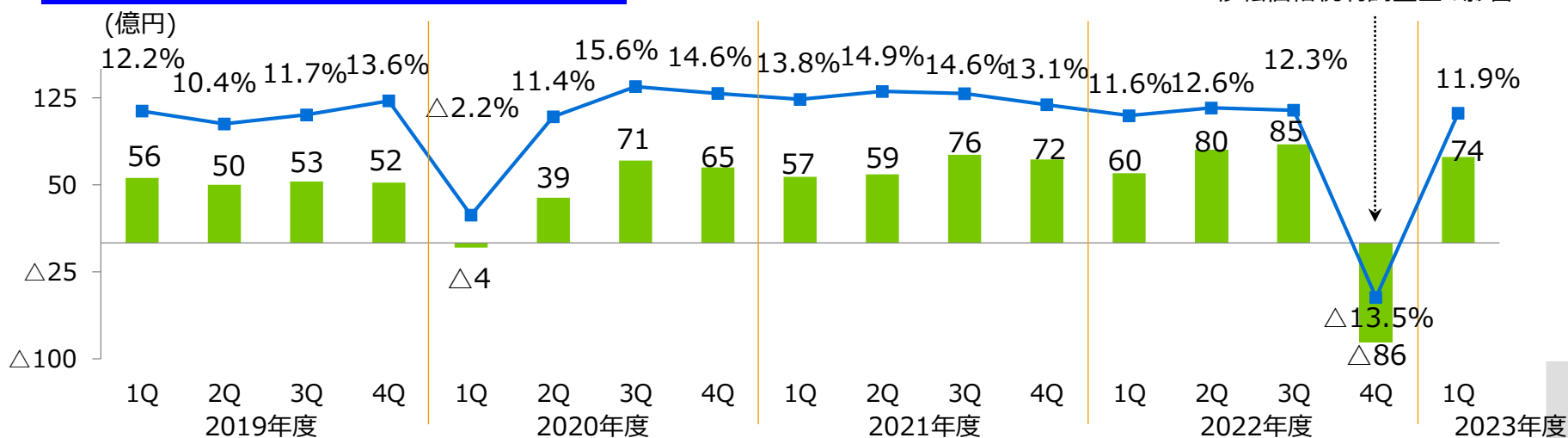


参考5) 四半期推移 アジア・北アフリカ 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

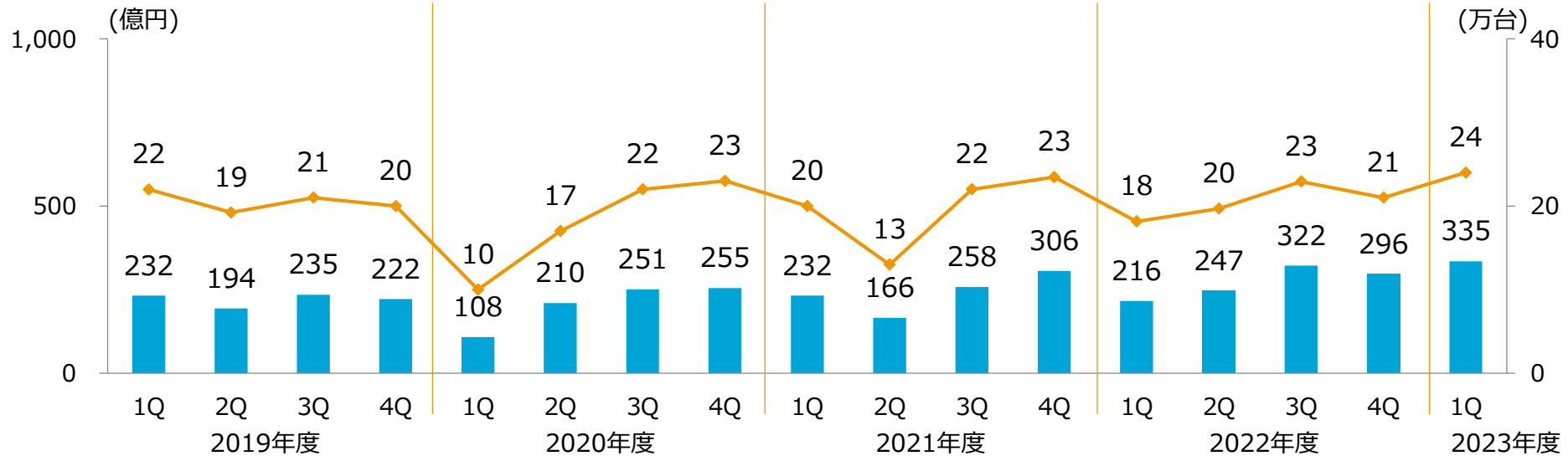


営業利益/営業利益率

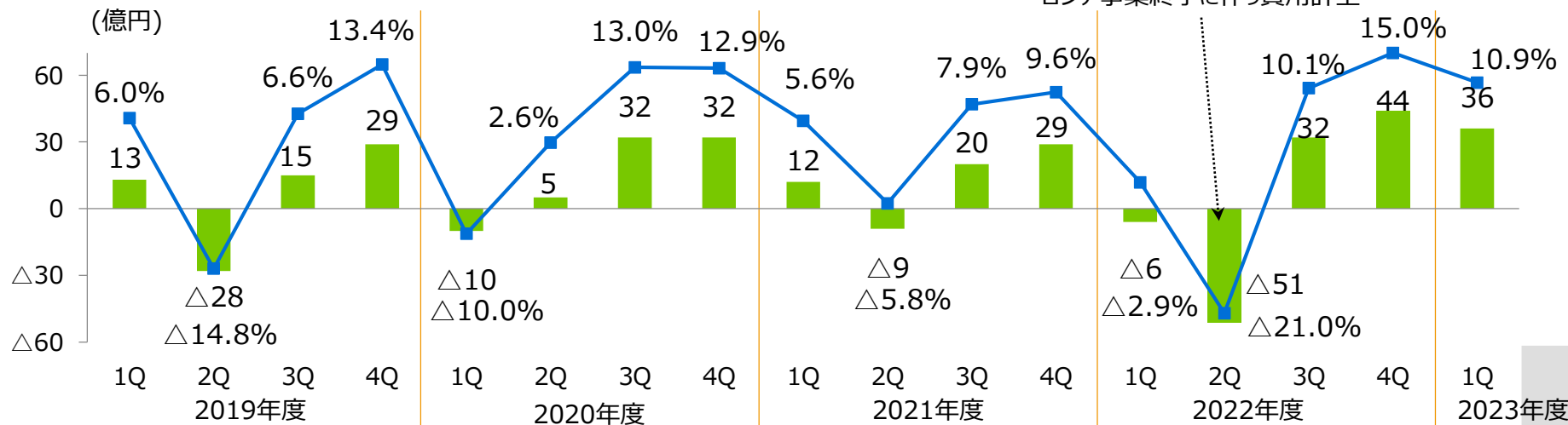


参考6) 四半期推移 欧州・アフリカ 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益



営業利益/営業利益率





<注意事項>

本資料に記載されている将来に関する業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想値であり、不確実性やリスクを含んでおります。

そのため 実際の結果は様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。